

大賞おめでと〜(๑)げいます

福井県本部は

ここがスゴイ！

「小さな親切」運動のCMを制作

ここがスゴイ！①



運動、敦賀支部の会員・NPO法人T.H.A.P.によるクリーン大作戦が紹介され、活動をPR。テレビやラジオで「小さな親切」運動のことは知る機会が多いのも、活動が県内へ広がる大きな一助となっています。



CMはこちらから

作文コンクール応募率が全国一

ここがスゴイ！②

県内全域の小中学校に参加を呼び掛けているため、作文コンクールの応募数は全国トップクラス（今年度は第2位）。さらに、応募数を県内の児童生徒数で割った「応募率」にご注目ください。福井県は毎年ダントツで1位です。「小さな親切」についての作文を書いてみようと思う小中学生が

R5(2023)年度

都道府県名	応募率
1 福井県	7.8%
2 長野県	3.1%
3 徳島県	2.4%

R4(2022)年度

都道府県名	応募率
1 福井県	7.7%
2 長野県	3.5%
3 山形県	2.3%

R3(2021)年度

都道府県名	応募率
1 福井県	11.4%
2 長野県	3.6%
3 山形県	2.5%

児童生徒数は文部科学省「学校基本調査」参照

多い、ということは日頃から親切や思いやりに触れる機会が多い、すなわち親切な方が多く、身近な親切を見つける優しい感受性をもった子どもが多いといえるのかもしれません。

これも、半世紀にわたる福井県本部の「小さな親切」運動推進の賜物といえるでしょう。



「小さな親切」で心からのおもてなしを

福井県本部 代表 池内昭彦（福井放送代表取締役社長）

この度は、「小さな親切」運動大賞受賞の栄誉に浴することができ、大変嬉しく思います。心より御礼申し上げます。

福井県本部は、昭和48(1973)年に発足。現在事務局を福井放送に置き、日頃からラジオやテレビを通して、運動の普及と理解促進に取り組んでいるところです。

本年、お陰様で50周年の節目を迎えることができました。これはひとえに中央本部のご支援はもとより県内7支部の皆様の地道な活動と賛助企業のご協力の賜物と深く感謝しております。

そして、令和6(2024)年3月に、北陸新幹線が金沢から福井・敦賀へ延伸する大

きな変革のチャンスを迎えるにあたり、県外から訪れるたくさんのお客様を「心からのおもてなし」でお迎えしようとする様々な準備をしているところです。その根底にある「相手を思いやる心」は「小さな親切」運動で培ってきたものであり、今、これを実践していくことが我々の責務だと思っています。

この度の受賞が福井県本部と県内7支部の全会員の大きな励みとなって、福井から「小さな親切」の心を一步一步広げていけるよう努めてまいります。どうか、これからも皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

今年発足50周年を迎える福井県本部（事務局：福井放送（株））は、作文・標語コンクールの主催や「小さな親切」実行章の贈呈活動を始め、県民の豊かな心づくりに尽力してきました。11月24日（金）に開催する「令和5年度全国表彰式」にて、中央本部より最高賞である「小さな親切」運動大賞を贈呈いたします。同県本部の活動のうち、他県に類のない特に「スゴイ」ところを紹介いたします。